JA 長野厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。 本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	性索間質性精巣腫瘍の長期予後・病理標本アーカイブスの構築に関する多機関後ろ向き共同研究
当院の研究責任者 （所属）	鈴木尚徳（泌尿器科）
他の研究機関および 各施設の研究責任者	研究代表： 北海道大学病院　泌尿器科　阿部崇重
本研究の目的	性索間質性精巣腫瘍は特に頻度が低く、精巣腫瘍の中で約 6%と報告される希少疾患である。奔放における性索間質性精巣腫瘍の特徴・治療成績は不明な点が多い。臨床的特徴・治療成績・予後・病理学的特徴を集積し、今後の診断制度の向上・教育のための病理アーカイブスの構築を行う。
調査データの該当期間	2014 年～2023 年 3 月
研究の方法	後ろ向き多機関共同研究（侵襲なし、既存試料・情報を用いる研究）
●対象となる患者さま	１名
●利用する情報	医療成績、病理学的特徴。
試料/情報の他の研究機関への提供	臨床データ及び既存病理組織標本
個人情報の取り扱い	研究実施の係る試料・情報は誰のものか一見して判別できないよう別の管理番号（研究用 ID）に置き換えた上で管理する。
本研究の資金源（利益相反）	研究代表者の所属する診療科の研究費
お問い合わせ先	南長野医療センター篠ノ井総合病院　泌尿器科
備考	